

おかむら

発行日 令和 7年 1月 1日
第 45 号
発行責任者 釣井 清

1. あいさつ

岡村地区社会福祉協議会 会長 橋本康正
謹んで新春のお慶びを申し上げます。

迎えた2025年は、かねてより日本の社会の中軸を支えてこられた「団塊の世代(1947～1949年生まれの世代)」の方々が、すべて後期高齢者となる「節目の年」であります。

何をもって節目の年というのか。後期高齢者(75歳以上)は、75歳未満の高齢者に比べ、医療費が約4倍となり、介護費も増額します。少子化が進む超高齢化社会において、これまで社会を支えてきた世代が支えられる側になるという、転換の象徴となる年という意味で、節目の年という訳です。

この転換は、社会保障費の増大を生じることとなり、いわゆる社会保険を負担している現役世代の負担の増加につながります。また、経費負担の問題にとどまらず、医療や介護に更なる人材が必要となりますが、それらが確保できるのかという問題につながってまいります。

医療、介護、年金等の社会保障制度については、政治、行政の次元で対応策を講じてもらうしかありません。企業や事業者で整備・改善してもらう問題もあります。

では、個人でできることは何か。健康的な生活習慣を実行し続けること、趣味やスポーツなどを通じて人とのつながりを実践することでしょう。そして、地域では、イベント・行事など人が参加する機会を設けることが、やはり必要でしょう。今年も、これらの活動を継続して、「人と人との支え合い」の社会の実現を目指す一年となりそうです。宜しく願い致します。

岡村地区連合町内会 会長 宮澤 章

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え皆様のご多幸をお祈り申し上げます。2024年たいへんな年明けでした。元日を祝うなかで石川県能登半島で起きた震度7の激震は、たいへんな被害をもたらした。輪島の文化まで破壊してしまいました。復興に向けている9月には豪雨による土砂災害で2重の被害となっています。

さて、被害にあった方々のおもいを私たちに置き換えては申し訳ないとおもいますが、大地震や豪雨の際に助け合うことができるか率直に考えると、まずは家族と家庭が優先し、周りをみる余裕がでるまでは難しいと思うのが自然です。その時になって助け合うことができるにはなにが必要でしょうか。数年まえから岡村地区だけでなく高齢化社会に突入し、定年の延長と共働き、そして少子化問題。多くの課題があるなかで、地域で助け合うためには普段からの互助、コミュニティ社会の大切さを頭の隅において行動していくことで、培われていくとおもいます。

子どもは自らの考えで方向を決めるのはまだ先で、親が行動を決め行動の方向性によっては子どもの資質が抑えられてしまいます。大人の行動は常に子どもたちは見ています。地域の互助を子どもたちに伝えていくのも、大人の義務として行動で示していきましょう。皆様にとって本年がより良い年でありますように。よろしくお願いいたします。



2. 功労者表彰

○磯子区長感謝状 自治会永年勤続

20年勤続 臼見元恵氏 (岡村西部第1)

5年以上勤続退任 廣石康夫氏 (岡村中部)

○県社会福祉大会表彰 福田萬利子氏(岡村住宅)

○磯子区社会福祉大会表彰

・労力奉仕(個人) 中野清氏 (岡村西部第2)

・労力奉仕(団体) ママリバ (子育て支援団体)

○かがやきクラブ横浜大会表彰

一戸貞寿氏 (岡村西部第1)

○団体役員を長年勤続して退任された方々に感謝状

・スポーツ推進委員 平本善之氏 (笹堀菱興)

・青少年指導員 中川ルミ氏 (岡村西部第3)

芳賀あゆみ氏 (岡村西部第3)

近藤正訓氏 (岡村西部第1)

廣石康夫氏 (岡村中部)

寺島かおり氏 (笹堀菱興)

飛田美幸氏 (岡村住宅)

3. 令和6年7月以降の主な岡村地区実施行事・計画

・長野県池田町との児童交流 (7月27日～29日)

・笹堀菱興団地、岡村中部、岡村西部連合 夏祭り

・泉谷自治会 秋祭り (7月～8月～11月)

・磯子まつりパレード参加 (9月29日)

・防災親睦健民祭 (10月13日)

・秋の高齢者の集い (11月3日)

・磯子こどもまつり 作品展示、模擬店参加 (11月10日)

・文化祭、福祉バザー (11月16日～17日)

・スポーツフェスティバル (11月17日)

・和風作り (12月15日)

・クリスマス会 (12月22日)

・磯子七福神めぐり 令和7年(1月5日) 予定

・岡村地区新年賀詞交歓会 (1月13日) "

・新春書き初め会 (1月19日) "

・岡村梅林梅まつり (2月16日) "

・防災スマイリングフェア (3月9日) "

4. 令和6年7月から12月の岡村地区の活動報告

○コスモスミーティング (7月3日)

区役所から高橋磯子区長をはじめ関係機関の方々と、地域役員および諸団体の皆様により、岡村地区の課題を「防災」として取り上げ、解決に向けての意見交換を行いました。

約40が参加し、3グループからの発表を行い、アウトドア用品の活用など良い意見がでました。



○紙ヒコウキ作り・岡村地区大会 (7月13日)

岡村小学校の体育館で行われました。今年の参加児童は少なかったものの、良い記録を出そうとの意気込みを強く感じる、盛り上がった大会となりました。



磯子区大会 (9月8日)

磯子スポーツセンターで行われ、磯子区の地区大会を勝ち上がった児童が参加。岡村地区からは2名の入賞者が参加しました。低学年の部に参加した小内くんは、滞空時間の部で優勝、高学年の部の篠崎くんは、滞空時間の部で準優勝、距離の部で3位の栄誉を獲得しました。



○笹堀菱興団地夏まつり (7月20日)

酷暑の中、昨年同様の子供向けゲームを中心とした夏祭りを開催しました。第一公園に溢れるほど多くの子供さんや自治会員の皆様に参加頂き賑わいました。



○岡村と長野県池田町との児童交流

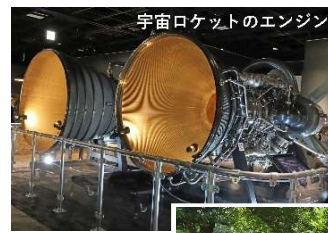
「海と都市の体験交流」 (7月27～29日)

長野県池田町の児童20名を迎え、岡村児童14名との「海と都市の体験交流」を開催しました。1日目12時に池田町児童は西部自治会館にバスで到着後岡村小学校に移動し学校とPTAの協力で交流開始。岡村に関係するクイズや、スイカ割り

かき氷で盛り上がりました。
全員
集合→



2日目、児童たちはグループごとに八景島シーパラダイスで1日楽しみました。→



3日目、三菱技術館見学
臨港パーク
でお別れ→



○夏休み作品教室 (8月3日)

西部連合自治会館で行われ、児童13名、保護者7名が参加し、わいわいがやがやしながら作品を作りました。『100均材料で作るハーバーリウム』は、4回目となる人気の行事です。100均材料なので、参加費は1作品100円をいただきました。



○中部自治会夏まつり (8月15日・17日～18日)

岡村三丁目公園を会場に、今年も盆踊り(15日)から、スタートしました。スタッフ負担軽減等のため、開催日を短縮しましたが、最大90人の参加で楽しみました。2日目(17日)は、午前中に中部神酒所開きを行い、午後は、焼きそば、焼鳥、おでん、かき氷、水ヨーヨー、子供あてくじなど模擬店を開設しました。一友会の特設栈敷からのお囃子聞きながら、多くの人で賑わいました。3日目(18日)は、子供山車が元気に巡行しました。



○西部連合夏まつり (8月17日～18日)

酷暑の気温が予想され、山車の巡行も9時まにに出発。12時を挟む真昼の時間は活動を休止しました。



山車の巡行

午後は岡村公園多目的広場を会場に4時から再開。模擬店・演芸など多くの来場者で大賑わいでした。



まつり会場 ↑

歌は有希乃路央さん ↗



○磯子まつりパレードに参加

(9月29日)

第48回磯子まつりパレードに参加。

10代の岡村小児童と70代の民謡同好会で頑張りました。



○保健活動推進委員会ウォーキング

保険活動推進員は地域のみなさまの健康づくり推進役として、健康体操・体力測定会・ウォーキング等の事業を行いますので、各事業へのみなさまのご参加をお待ちしています。

今年度は下記2か所のウォーキングを行い、参加の皆さんに喜んでいただきました。

- ・金沢水再生センター見学と工場直売めぐり(10月4日)
水再生センターは下水を集めきれいな真水にして海へ流す施設



- ・横浜山手西洋館めぐり(12月13日)
山手西洋館は横浜開港の歴史を残す数ヶ所の文化財建築。

ブラフ18番館庭にて→



港の見える丘公園にて→



○防災親睦健民祭

(10月13日)

晴天の中、子ども達の玉入れから競技がスタートしました。紅白戦です。

初期消火競争
バケツめがけてえいっ！



↑救急訓練 子ども達も真剣に説明を聞いていました。



総合優勝は笹堀菱興チーム →

○秋の高齢者の集い

(11月3日)

一般参加42人に、来賓・スタッフ加えた65人が、西部連合会館で、講話「冬の感染症対策」(磯子区立花部長)、演芸「落語」(湊家波馬)・「沖縄三線」(笑れ福い一座)。



初夏に引き続いての会食、恒例のビンゴゲームを楽しみ、花苗をお土産に解散しました。



○磯子こども祭り

(11月10日)

青指主催で磯子区役所で行われました。『夏休み作品教室』の展示と、→『おかむらのやきいも』を販売しました。初めてトライしたやきいもで300本ほど用意しましたが、午前中で完売してしまいました。食べられなかった方はごめんなさい。



○文化祭

(11月16日～17日)

岡村西部連合自治会館で開催されました。

絵画、書道、手編み、切り絵など、地区の小中学校、団体や個人から114点の作品が集まりました。

全てが力作で見どころのある展示となりました。

2日間で252名の入場者でした。



これ私が 僕が
描いた絵

○地区社協チャリティーバザー (11月16日～17日)

今年もたくさんの商品を提供いただきました。

ありがとうございました。



○スポーツフェスティバル

(11月17日)

グラウンドゴルフ、輪投げ、モルックの町内会対抗戦です。モルック初体験とは思えないほど、上手に出来ました。



○泉谷自治会秋まつり「わくわく泉谷」(11月24日)

泉谷公園で地域の皆さんと楽しみました。

自治会からスナックと

飲料、
的あて、
子供会

と有志による調味料販売やゲームなど、工作体験もありました。



○和風作り

(12月15日)

もうすぐお正月。恒例の和風づくりを開催しました。今回は来年の干支として巳年の角風を作成。赤の色は染料を使用し自慢の風が完成。



○地区子ども会「クリスマス会」

(12月22日)

ゲームを7種類、ジュニアによるバルーンアート、青指は自分で仕上げる一輪挿しを用意し実施。ワニワニパニックではぴこぴこハンマーで幼児も一所懸命でした。



